



柴田町立船迫中学校

学校だより 第16号

平成30年11月27日

文責 教頭

そつ たく
啐 啄

啐は殻の中で雛が突つく音
啄は母鶏が殻を噛み破ること。
またと得難い良い時期を意味する。

小中連携・地域貢献等、迫中生は今月も大活躍！

11月13日(火)に、小中学校の両校長先生の話合いをきっかけに、本校3年生が船迫小を訪問し、小学4～6年生の前で合唱コンクールの発表曲(最優秀賞・優秀賞)を演奏してきました。

3年生それぞれのクラスの演奏は今回も素晴らしく、小学生も感動して聞き入っていました。また、中学校の演奏後は、小学6年生の合奏を中学生が聴き、お互いに楽しい演奏会となりました。

また、11月15日(木)には船迫小5・6年生による船迫中部活動見学、11月26日(月)には船迫小中教員の連絡会が行なわれるなど、様々な面で例年より活発な小中連携が進んでいます。



3年生による演奏の様子(船迫小体育館にて)

また、11月9日(金)と14日(水)には、船迫地区の各所で、本校2年生が自分たちでつくった竹箒を使って、落ち葉拾いなどのボランティア清掃を行ないました。

進んで働く本校生徒に、地域の方々からは感謝とねぎらいの言葉がかけられるなど、生徒たちにとっても、地域の方々にとっても、お互いに良い機会となりました。

2年生による地域清掃の様子→



12月の行事予定

*12月の部活動 16:30 終了 16:45 完全下校
部活動なし・・・5日・8日・13日・21日
冬休み中は各部の予定によります。(後日連絡します)

1日(土)	平成32年度公立高校入試説明会(場所:総合教育センター)	14日(金)	新生保護者説明会
	柴田郡PTAセミナー(場所:大河原中央公民館)	15日(土)	吹奏楽部:地区アンサンブルコンテスト
2日(日)	吹奏楽部:槻木ウィングズ定期演奏会特別出演	18日(火)	1年2組調理実習
3日(月)	三者面談⑤ 1年1組音楽民謡授業	19日(水)	2学期大掃除 放課後学習室
4日(火)	三者面談⑥ 1年栄養士学校訪問授業	21日(金)	第2学期終業式
5日(水)	各種委員会 1年2組音楽民謡授業	23日(日)	天皇誕生日
6日(木)	3年防災授業 放課後学習室	24日(月)	振替休日
7日(金)	1・2年防災授業 中央委員会	25日(火)	冬季休業日(～1月7日)
8日(土)	授業参観 PTA臨時総会 学年PTA 弁当持参		冬休み学習会①
10日(月)	振替休業日	26日(水)	冬休み学習会②
11日(火)	生徒集会 1年1組調理実習	27日(木)	冬休み学習会③
12日(水)	放課後学習室	28日(金)	御用納め
13日(木)	職員会議 放課後学習室	29日(土)	～1月3日 年末年始 学校閉庁期間

PTA役員選出アンケートの結果をお知らせします！

先日行なったPTA役員選出アンケートで、「PTA役員選出を、従来の各地区で行なう方法から、各学年・学級単位で行なうように変更する」という案について、以下のような結果が出ました。

そこで、先日行なわれたPTA運営委員会で話し合い、昨日お知らせしたとおり、12月8日（土）にPTA臨時総会を行ってPTA会則の変更をしたいと考えます。以下の内容を読んでいただき、臨時総会に参加するか、できるだけ委任状を提出（必要な方は、三者面談時にお渡しします）していただきたいと思っております。

1 結果

生徒数 188名	世帯数 169件	提出数 135名 (79,8%)
賛成 110名 (81,5%)	反対 10名 (7,4%)	その他 15名 (11,1%)

2 保護者の方々からのご意見（抜粋したもの）

賛成意見

- ・地区の生徒数に偏りがあることや、親同士のつながりも希薄な中、役員選出となると地区では公平でなくなると思うので、各学級単位で参観日等に話し合っ決めてるのが良いと思います。
- ・小学校から人数が少ない地区で、最上級生が会長を拒否する中、なんとかやってきました。不公平感を感じながらも、子供会に入っている人たちは一生懸命取り組んでいましたが、その他の方々に協力を求めると、嫌われ役になってしまうのが現状です。公平に行なうためにも、今回の案には賛成します。
- ・地区ごとに選出するより学級からの選出の方が、より子供たちの為という気持ちになれるので賛成です。
- ・地区に人数はいるはずなのですが、地区会（子供会）に参加している方たちの負担ばかり増えるので、学級で行なう方が良いと思います。

反対意見

- ・交代勤務で残業が多い職場のため、役員に選出されても対応できない時がある。
- ・両親が共働き、土・日曜勤務、深夜まで勤務という家庭も少なからずあるので、色々な事情を考慮して選出することを希望します。
- ・役員をやりたくないために子供会を抜ける方がいますが、学級単位の場合は、いつ、どのように決めたら良いのだろう・・・と思います。年度初めの懇談会なら今でも残る方が少ないようなので・・・。どのような方法にしても逃げ方はいるでしょうから。子供会によって会員数、生徒数に偏りはあるでしょうが、子どもが迫中にお世話になるのであれば、「子ども会に入っていないなくても役員はやらなくてはいけない！」や、「子ども一人に対し、3年間で一度は必ず役員をやる！」など、どの方法にしても、会員の中から役員選出するという断言すべきだと思います。

「その他」の意見

- ・本地区では、生徒数は少ないですが、PTAに協力的だと思っています。PTAに協力するかしないかは、生徒数には関係ないように思います。学級単位で選出するのであれば、小学校から通して、今まで役員をやってきていない方からお願いするようにしてほしいです。
- ・選出方法については、変更しても構わないと思います。『役員』には負担感を大きく感じてしまう面も大きいので、この機会に役員の仕事内容などの見直しも視野に入れていただくと有り難いかなと思います。
- ・学級委員もなかなか決まらない状況の中で、PTA役員も決まるかどうか不安です。結局同じ人がやるようになるのではと思います。それが解消されるのであれば、選出方法は問いません。

3 PTA運営委員会からの提案事項

- (1) 今後のPTA役員選出は、学年・学級単位とする。各専門委員は、ひと学年当たり各地区選出（8地区）の8名から、各学年・学級単位の6名に変更する。
- (2) 各学年委員はひと学年当たり、各クラス3名ずつの6名から、ひと学年合計4名に変更する。
- (3) 役員選出に当たっては、新中3、中2は負担を公平にするために希望調査を実施して、過去の役員引き受け状況を調べ、引き受け回数が少ない方から優先して役員を引き受けさせていただくようにする。ただし、複数回引き受けすることを了承される方がいる場合には、この限りではない。
- (4) 新中1の役員選出に当たっては、基本的に3年間のうち、1回は役員を引き受けさせていただくようにする。これは12月14日（金）の新生保護者会で説明し、入学式で学年割り振り等を決定する。
- (5) 役員の負担軽減のため、各専門委員会で事業見直しに取り組む。また、諸会議はできるだけ効率的に話し合い、短時間で終えることとする。

（例：卒業式の保護者代表謝辞は書面に代える。保体指導部の夏の巡視は無くす・・・等）